

小児疾患患者への対応を知り、外来・訪問リハや 放課後等デイサービスの対象者を広げよう！ —誰でもできる、初めにやっておきたい小児疾患患者への 対応のイロハ—

脳性麻痺や先天性疾患などのいわゆる小児疾患患者は、成人となるとリハビリテーションの受け入れ先がないのが現状で、県内においても学校卒業後にリハビリテーションを実施できない患者の声を多く耳にします。また、学習障害や注意欠陥・多動症などの神経発達症の診断を受ける子どもが増える一方で彼らを対象とする特別支援教育の受け皿は不十分で、児童発達支援事業や放課後等デイサービスなどでの受入れが期待されています。そこで、本研修は小児疾患患者の現状と関係者の取り組みや神経発達症への治療と支援について知り、外来リハや訪問リハの対象者を広げたり放課後等デイサービスでの受入れに関する必要な知識や技術を学べる内容といたしました。

日々の業務に役立てていただきたく、多数の皆様のご参加をお待ちいたしております。

- 日時:** 2023年 3月 1日(水) 17:30-18:30
- 会場:** Zoomを用いてwebで開催
- 対象:** 福島県内の医療施設等で小児疾患患者や神経発達症患者への対応に関心のある方
- 内容:**
- 1) 保健科学部のご紹介
医療人育成・支援センター保健科学教育研修支援部門長
保健科学部診療放射線科学科 久保 均
 - 2) 小児疾患患者の地域での現状と
福島小児リハビリテーションアカデミー
保健科学部理学療法学科 楠本 泰士
 - 3) 小児疾患患者のためのリハビリテーションのイロハ
保健科学部理学療法学科 楠本 泰士
 - 4) 神経発達症への治療と支援
保健科学部作業療法学科 倉澤 茂樹
 - 5) 質疑応答・まとめ

申込先: 福島県立医科大学医療人育成・支援センター 担当: 石田
TEL 024-521-1713, Mail: cmecd@fmu.ac.jp
・次のサイトで登録をお願いします。

<https://forms.gle/uNjTT3ihzgms2UD56>

問い合わせ先: 医療人育成・支援センター保健科学教育研修部門長
保健科学部診療放射線科学科
久保 均(くぼ ひとし) kubo-h@fmu.ac.jp

